

婚姻届の記入例 (外国籍の人と日本方式で婚姻する場合)

※消せるボールペンは使用しないでください。

届出する年月日を記入してください。

婚姻届

受理	令和	年	月	日
第	号			
書類調査	戸籍記載	記載調査	調査票	附票
				住民票
				通知

滋賀県東近江市 長 殿

外国籍の人の氏名は、韓国や中国など漢字で表記する国の人は、漢字(日本の正字)で記入してください。それ以外の国の人は、カタカナで記入してください。

外国籍の人の生年月日は、西暦で記入してください。

婚姻届と同時に住所変更届(転入・転居)をするときは、新しい住所を書いてください。ただし、休日に届け出る場合、住所変更は同時にできませんので、旧住所を書きます。

	夫になる人		妻になる人	
(よみかた)	ひがしおうみ	たろう	スミス	マリア
氏名	東近江	太郎	スミス	マリア
生年月日	平成	年	月	日
住所	滋賀県東近江市八日市緑町		滋賀県東近江市躰光寺町	
(住民登録をしているところ)	10番5号		262番地	
(よみかた)	ひがしおうみ	いちろう	スミス	ジェームズ
世帯主の氏名	東近江 一郎		スミス、ジェームズ	
本籍	滋賀県近江八幡市桜宮町		国籍 アメリカ合衆国	
(外国人のときは国籍だけを書いてください)	236 番地		番地	
筆頭者の氏名	東近江 一郎		スミス、ジェームズ	
父母及び養父母の氏名	父 東近江 一郎	続き柄 長男	父 スミス、ジェームズ	続き柄 二女
父母との続き柄	母 東近江 梅子		母 スミス、エレーナ	
(右記の養父母以外にも養父母がいる場合にはその他の欄に書いてください)	養父	続き柄	養父	続き柄
	養母	養子	養母	養女
婚姻後の夫婦の氏・新しい本籍	<input type="checkbox"/> 夫の氏 <input type="checkbox"/> 妻の氏 新本籍(左の☑の氏の人が入籍の筆頭者となっているときは書かないでください) 滋賀県東近江市八日市緑町10 番地			
同居を始めたとき	年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください)			
初婚・再婚の別	夫 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚	妻 <input checked="" type="checkbox"/> 初婚 <input type="checkbox"/> 再婚	年 月 日	
同居を始める前の夫婦のそれぞれの世帯のおもな仕事と	夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁は除く)の常用勤労者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input checked="" type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 夫 <input type="checkbox"/> 妻 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯 (国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに届出をするときだけ書いてください)			
夫妻の職業	夫の職業	妻の職業		
届出人署名(※押印は任意)	夫 東近江 太郎 印	妻 Maria Smith 印		
事件簿番号	住所を定めた年月日	連絡先	電話 090 0000) 0000	
	夫 年 月 日	先	自宅・勤務先	携帯
	妻 年 月 日			

証人	
署名(※押印は任意)	東近江 一郎 印
生年月日	昭和
住所	滋賀県近江八幡市桜宮町
本籍	滋賀県近江八幡市桜宮町
	国籍 アメリカ合衆国
	236 番地

外国籍の人は、国籍を記入します。

2人の署名が必要です。証人は、婚姻の事実を知っている人で、成人している方であれば、親や兄弟でもかまいません。押印は任意です。

□夫の氏/□妻の氏のチェックは不要です。届出時点で、婚姻する日本人が戸籍の筆頭者ではない場合は、新しい戸籍がつくられますので、新本籍を記入してください。すでに戸籍の筆頭者の場合は、記入の必要はありません。土地の地番や街区符号の表示(住所の「○番○号」の「○番」まで)を書いてください。

再婚のときは死別・離別年月日を記入してください。

署名は必ず本人が自署してください。押印は任意です。

転入手続きは、平日の窓口開庁時間(午前8時30分~午後5時15分)にお越しください。

- * 他の市区町村から転入される場合の持参していただくもの
- ・ 転出証明書
- ・ 年金手帳(国民年金加入者のみ) など

必ず連絡先の電話番号をご記入ください。

持参していただくもの

- ① 婚姻届書(1通)
- ② 運転免許証、マイナンバーカード、在留カード、パスポート等
* 本人確認のため
(注) マイナンバーカード 券面記載事項に変更が生じる場合は、持参してください。
- ③ 外国籍の人の婚姻要件具備証明書及びその日本語の訳文
(訳者の氏名、翻訳日の明記が必要)
- ④ 外国籍の人の国籍証明書及びその日本語の訳文
(訳者の氏名、翻訳日の明記が必要)
(注) 証明書は、取得から3か月以内のものを提出してください。
(注) 国籍によってはその他に必要な書類がある場合がございます。詳しくは事前にお問合せください。

国勢調査実施年のみ職業分類より番号または職業分類名を記入してください。